

PRESS MATCHER v4.3

Color Management & Optimization

シンプルな操作でプロセスを最適化・効率化
印刷デバイス間の色再現を限りなく近づける
究極のカラーマネージメントソフトウェア

■ PRESS MATCHER 機能一覧 (ベースソフトウェア+オプションモジュール構成)

■ カラーマネージメント機能		【ベースソフトウェア】 PRESS MATCHER	【オプション】 DL Profile	【オプション】 File Out	【オプション】 Ink Saver	【オプション】 Wide Gamut	【オプション】 CERTIFIED	【オプション】 CxF/X-4
フィードバック式カラーマッチング (スタビライザー機能付き)	※1	●						
ICC カラーペーストランスフォーメーション (旧PressMatcher機能)		●						
PDF to PDF 出力		●						
ORIS Link Profile (OLP) 作成	※2 ※3		●					
TIFF / EPS / PS / PDF 出力	※4			●				
Ink Saver スタンダード / プレミアム (インクセーブ/インクセーブ+カラーマッチング)					●			
Wide Gamut ICC Profile 作成 (RGB出力用ワイドガモットCMYKプロファイル)						●		
CERTIFIED 色評価・認証							●	
特色 CxF/X-4データ色分解演算 (PDF/X-4に埋め込まれたCxF/X-4データの計算)								●
ソフトウェアフリーアップグレード契約1年 (対象の機能ごとに更新が必要)	※5	●		●	●	●	●	●

※1 スタビライザー機能とは、グレーを安定させて出力する機能です
※2 ORIS Link Profile (OLP) とは、一般的なデバイスリンクプロファイルの弊社システム上の呼称です
※3 ORIS Link Profile (OLP) は、1年単位のサブスクリプション契約となります

※4 PDF出力には、別途「Acrobat® Distiller DC」以上が必要です
※5 ソフトウェアフリーアップグレード契約は、1年ごとに更新が必要です



PRESS MATCHER

■ 推奨システム環境 PRESS MATCHER (サーバー側)

CPU	Intel® Core i7 (6th Gen) 以上
メモリ	16GB 以上のRAM
メインストレージ	500GB 以上の空き領域 (SSD推奨)
通信ポート	USBポート x 1 (ドングル接続用)
ネットワーク	100Mbps
光学ストレージ	DVDマルチドライブ (ソフトウェアインストール用)
対応OS	Microsoft® Windows® 10 Pro Microsoft® Windows® 11 Pro Microsoft® Windows® Server 2019 / 2022 ※ServerOSの場合、各社プリンタドライバーの 対応状況を確認する必要があります。
関連プログラム	Microsoft® Edge 最新バージョン

■ 推奨システム環境 Webブラウザ (クライアント側)

対応OS	Microsoft® Windows® 10 Pro / 11 Pro Apple Mac OS X Yosemite 以降
Webブラウザ	Microsoft® Edge 最新バージョン Mozilla Firefox 最新バージョン Google Chrome 最新バージョン Apple Safari 最新バージョン

■ 対応測定器

x-rite 社	i1Pro2/3, i1iO2/3, i1iSis/iSis2 Ci6xシリーズ, eXact, eXact2 etc.
Barbieri 社	Spectro Swing, LFP SP3
Konicaminolta 社	FD-7, MYIRO-1, MYIRO-9, ColorScout A+



※ カタログに記載された内容は、技術改善等により予告なく変更する場合がございますがご了承ください。
※ 会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。
※ Microsoft®, Windows® は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
※ Windows®の正式名称は Microsoft Windows Operation Systemです。
※ Apple, Mac OS Xは、Apple Computer Inc.の登録商標または商標です。
※ 本製品に関するお問い合わせ及びサポート、カタログ記載については、国内限定とさせていただきます。

PRESS MATCHER

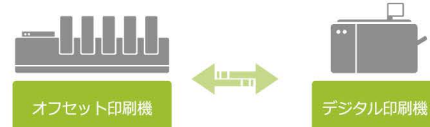
印刷デバイス間の色再現を限りなく近づける 究極のカラーマネージメントソフトウェア

方式・色材・材料の異なる印刷デバイス間の色再現を一元管理

印刷業界はもちろん、写真・サインディスプレイ・昇華転写・建材・ノベルティ・キャラクターグッズなどデジタルプリンタで工業製品を製造する各分野でも、カラーマネージメントの必要性が高まっています。「PRESS MATCHER」は様々な分野の皆様に、精密で一貫性のあるカラーマネージメント環境を提供します。

● デジタル印刷機やPOD機のカラーコントロール

- ・大ロットをオフセット印刷、追加の小ロットをデジタル印刷機で生産したい！
- ・デジタル印刷機を印刷本紙と組合せて色校正（ブルー）として使用したい！
- ・デジタル印刷機やPOD機に高精度な色差基準キャリブレーションを実施したい！



● オフセット印刷機のカラーコントロール

- ・油性オフセット印刷機 / 水無し版 / UVオフセット印刷機の色再現を近づけたい！
- ・オフセット枚葉印刷機とオフセット輪転印刷機の色再現を近づけたい！
- ・オフセット印刷機のグレーバランスを安定化 / インキの削減をしたい！



● 軟包装フィルムブルーフ用途のカラーコントロール

- ・白インク搭載のIJプリンタを軟包装印刷のブルーフとして使用したい！
- ・ブルーフ使用する UV / 溶剤等のIJプリンタを安定運用したい！
- ・複数台のIJプリンタ間で機種間誤差 / 個体差を吸収させたい！



● 工業製品を製造するインクジェットプリンタのカラーコントロール

- ・大型サインディスプレイ用途の UV / 溶剤等のIJプリンタを安定運用したい！
- ・テキスト用途の昇華転写用IJプリンタを安定運用したい！
- ・平行運用するIJプリンタ間の機種間誤差 / 個体差を吸収させたい！



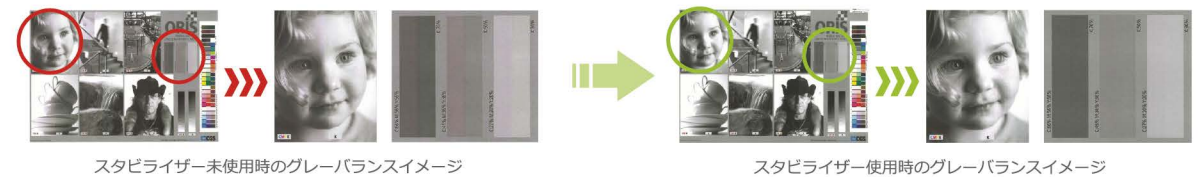
カラーデバイスの出力精度を安定させる《プリンタキャリブレーション》機能を標準搭載

「PRESS MATCHER」に標準搭載されている《プリンタキャリブレーション》機能は、1,600色程度のカラー情報を色差(ΔE)によって管理します。各出力デバイスの DFE や専用 RIP で運用されている「リニアライゼーションカーブによるキャリブレーション情報」に依存しない独自のキャリブレーション精度により、日々の安定性と機種間の個体差吸収に大きな威力を発揮します。



《スタビライザー》機能によるグレーバランスの安定化

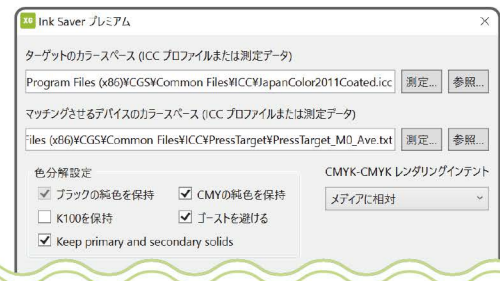
「PRESS MATCHER」の自動カラーマッチング (AutoCC) 機能に標準搭載された《スタビライザー》により、電子写真方式 POD プリンタの特性にあわせてグレーバランスを最適化した色変換テーブルを作成可能です。ロングランやリピート印刷時のネックになる、グレートーンの色ブレを大きく抑えて品質安定性を向上させ、さらにグレー部のトナー使用量削減も実現出来るため、コストダウンにも貢献します。



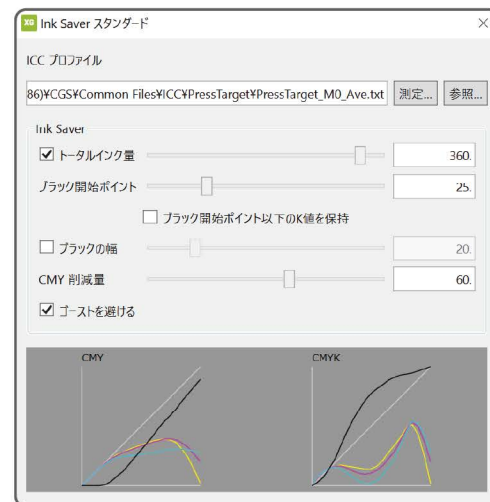
《INK SAVER》によるインキ使用量の削減

《Ink Saver》は簡単な操作で、オフセット印刷機のインキ使用量の削減と個体差吸収を行うオプションツールです。高騰する資材・生産コストの使用量抑制、印刷機の立上げや乾燥時間の短縮などの二次効果によるメリットも期待できる、印刷品質向上・環境配慮とカラーマネージメントを両立したワークフローの構築が可能です。

- ◆ 独自のアルゴリズムにより色再現を変化させずインキ使用量を削減
- ◆ 《ORIS Link Profile》の併用で様々な環境でスムーズに運用可能



カラーマッチングとインキ削減を同時に行う《Ink Saver プレミアム》
(カラーマッチング部 抜粋)



印刷標準ターゲットに対してインキ削減 (GCR・UCR) を行う
《Ink Saver スタンダード》

デバイスリンクプロファイル《ORIS Link Profile》で既存のワークフローを変更せず運用

「PRESS MATCHER」で作成したカラーマッチングテーブル「.DAT」ファイルを、汎用性の高いデバイスリンクプロファイルとして書き出しが可能。各種出力デバイスをコントロールする DFE / RIP サーバーにインポートすれば、従来のワークフローのまま、「PRESS MATCHER」の提供する高精度カラーマッチング出力環境を実現できます。

